



## 新機能および変更された機能に関する情報

この章では、「[Cisco Nexus 9000 シリーズ NX-OS ePBR 構成ガイド、リリース 9.3 (x) (Cisco Nexus 9000 Series NX-OS ePBR Configuration Guide, Release 9.3(x)) ]」に記載されている新機能および変更された機能に関するリリース固有の情報について説明します。

- [新機能および変更された機能に関する情報 \(1 ページ\)](#)

## 新機能および変更された機能に関する情報

次の表は、Cisco Nexus 9000 シリーズ NX-OS マルチキャストルーティング コンフィギュレーションガイド、リリース 9.3(x)に記載されている新機能および変更機能をまとめたものです。それぞれの説明が記載されている箇所も併記されています。

表 1: 新機能および変更された機能

特長	説明	変更が行われたリリース	参照先
拡張ポリシーベースルーティング (ePBR)	ポリシーベースルーティングソリューションを活用して、NX-OS およびファブリックトポロジ全体でトラフィックリダイレクションとサービスチェーンを提供し、ヘッダーを追加することなくサービスチェーンを実現します。	9.3(5)	<a href="#">ePBR L3 に関する情報</a> <a href="#">ePBR L3 の構成</a>

特長	説明	変更が行われたリリース	参照先
プローブを使用した ePBR	ePBR は、ポリシーで構成されたプローブタイプに基づいて SLA およびトラックオブジェクトを作成し、さまざまなプローブとタイマーをサポートします。	9.3(5)	<a href="#">ePBR L3 に関する情報</a> <a href="#">ePBR L3 の構成</a>
ePBR マルチホップ	fail-action バイパスがサービスチェーン内のすべてのサービス向けに構成された場合対称性が維持されます。	9.3(5)	<a href="#">ePBR L3 に関する情報</a>
ユーザー定義プローブを使用した ePBR	トラックを個別に定義し、ePBR の各サービスエンドポイントにトラック識別子を割り当てることを可能にします。	9.3(5)	<a href="#">ePBR L3 に関する情報</a> <a href="#">ePBR L3 の構成</a>

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。